



学年集会での進路ガイダンス用の資料を作成しました。今後の受験勉強への指針になればと思います。
一人でも多くの方が進路希望を実現できるように、学習進路指導部は学年の先生方とタイアップして、君たちのサポートをしていこうと思います。残り1年はありませんが、頑張っていきましょう。

1 成功する受験生になるための15箇条:先生からのアドバイスと先輩からのアドバイス

- その1 受験勉強のスタートを早く！部活引退後では遅い。
- ・3年になれば誰でも勉強する。成績はそんなに簡単に伸びない。
 - ・2年までの模試との違い：

- その2：基礎を大切に！
- その3：授業を大事に！
- その4：テスト・模試の復習をしっかりとやる！
- その5：過去問の演習を！

英語は前年度の追試の問題形式を踏襲する傾向あり。
：大学入試センターのHPに過去問3年分が掲載されている。

- その6：スキマ時間を大切に！
- その7：最後まで完成する教科など存在しない。
得意な教科だからもう大丈夫などと思うとその教科で失敗する。
- その8：バランスよく勉強
理科・地歴公民は追い込みがきくが、英数国をおろそかにしない。
- その9：科目減は負担増！
科目を絞ると残った科目ひとつひとつの負担が増す。
- その10：できないことのいいわけを探すな！
- その11：勉強の妨げになり得るものは視界に入れるな！
- その12：自分の限界を自分で決めるな！
- その13：周囲への感謝の気持ちを忘れない！
- その14：アドバイスを自ら求め、アドバイスを素直に聞く気持ちを持つ！
- その15：人から言われたこと（特に学習法）を鵜呑みにしない。

2 数字から見えるものと見えないもの

合否	大学	学部	学科	英語リ	英	国語	国	地公①		地公②		地公理	
○	早稲田大	教育	教育／生涯教	128	40	147	58	日	89			日	63
○	早稲田大	文	文学	175	52	176	71	世	100			世	58
○	早稲田大	文化構想	文化構想	175	52	176	71	世	100			世	58
○	早稲田大	社会科学	社会科学	186	63	174	68	世	94	現	77	世	66
○	早稲田大	教育	社会／社会科	186	63	174	68	世	94	現	77	世	66
×	早稲田大	教育	複合文化	175	52	176	71	世	100			世	58

網掛けはセンター試験の点数。網がかかっていないのは10月の河合塾記述模試の偏差値。
進路資料に載るのはこの2つのデータだが、この数字からわかることとそれだけではわからないことは？

- 1) わかること

- 2) わからないこと

3 落ちる方が多い大学入試

推薦・AO入試を除いた一般入試の結果
立教大：4／22 法政大：15／74 明治大18／43
学習院大：2／8 青山学院大学：5／24 中央大：18／38
東京理科大（理系のみ） 6／24

4 「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負け無し」

- 1) 不思議な勝ちの例
- ・問題がはまったパターン
 - ・受験生が少なかったパターン
 - ・たまたま合格者を多く出した年であったパターン
- 2) 全く不思議な負けではないパターン
- ・センターがとれたために高望み
 - ・本人は安全にいったつもりが…
 - ・個別試験の受験科目は大切

5 勉強方法と受験のテクニックを混同しない

- 1) 記憶に残すには
- 英単語（文法・語法）・古文単語（文法・語法）
 - ・カードやノートに書く
 - ・用例やフレーズで記憶に残す
allow me to go out alone
いつしか梅咲かなむ
- 2) 記憶：覚える＋引き出す
いつやるか：短期記憶が長期記憶になるのは睡眠中
- 3) 受験のテクニック（解法）
理解を伴わないテクニックは百害あって一利無し！

先輩達のセンター試験後の反省から:

1) やっておいて良かったこと

全般

- 毎日のセンター演習。過去問をひたすら解き、直しをしっかりとやったこと（※多数回答）。
- 過去問演習で間違った箇所の内容・知識をまとめるノートを作ったこと。本番直前にチェックしたら、センターに出て得点できたので、やっておいて良かった（※多数回答）。
- 授業での演習の間違い直しをその日のうちに必ずやったこと。直しには時間をかけるべき。
- いろいろな問題を解いたこと。センターは年によって難易の差があるので、いろいろな難易度に慣れておくといいと思います。
- 授業をまじめに受けてきたこと。1年の時から一つ一つの小テスト・定期考査に丁寧に取り組んだこと。そのおかげで3年になる頃には基本的なことは身に付いていたのかなあと思います。
- 「授業内容は時間内に覚えてしまう」気迫で丁度いいと思う。特に理科や地歴系。
- 進路室の先生に相談したこと。伸び悩んだところを相談し実践したところ、得点がかなり上がった！
- 何よりも強いのはセンター過去問に本気で取り組んだ人。過去問がやっぱり一番良いトレーニングです。得点を競うゲームと思って前向きに、良い雰囲気で友人と張り合えるといいですね。
- 通学時に英単・古文単語を見て基礎的なことを確認したこと。自分は1 駅で着くので時間はあまりなかったが、それでも毎日やっていたら何周もできた。継続は力なり。
- テスト（定期考査・模試）の復習をしっかりとやること。
- 1・2年のころ面倒だと思った課題・宿題も、終わってみればその有り難さがわかります。
- さまざまな模試直しを毎回しっかりとやっておいたこと。
- 得意教科をブレのない点数が保てるように勉強し続けた。
- 各教科バランス良く勉強。
- 部活動を全力でやっていたため、精神力とか忍耐力がついた。
- 「スタディプラス」というアプリを利用したこと。自分の学習時間の管理＆他の人の学習時間がわかり刺激になる。

英語

- リスニングは通常より速いスピードに日頃から慣れておく。当日、試験の前に高速（1.5倍速）でリスニングを聴く。そうすると本番がものすごくゆっくりに聞こえます！！（※多数回答）。
- 『システム英単語』を繰り返しやっておいたこと。
- 長文演習。イディオム。
- とにかく英語に関してはずっとコツコツとやってきたこと。
- 解く順序を自分に合ったものにしたこと。
- 夏休みから長文を中心に勉強していたので本番では長文がスラスラと解けた。
- 大問5が小説に変わったが、学校で前年の追試を解いておいたおかげで焦らずに解けた。

国語

- 演習をひたすらやって時間配分のコツを掴み、解く順序に慣れておいたこと。
- 古文単語と助動詞。
- 小テストの学習に1・2年からしっかり取り組んでおいたこと。3年で演習に入ってから文法・単語が大体わかったので、やっておいて良かった～と思いました。
- 漢文の句形や語順のチェック。
- 文法をしっかりとやっておいたこと。
- 現代文は積み重ねで時間がかかるから早いうちから真剣にやっておいて良かった。
- 冬休みにできるだけ毎日文章に触れるようにし、長文感覚をなくさないようにした。→本番では自己最高点がとれた。
- 小テスト。おかげ様で古典満点でした。
- 1年の頃、古典文法・漢文句法をたたき込んでおいたのは大きかったと思います。
- ひたすら演習→パターンが身につく。

生物基礎・地学基礎

- 資料集も見えておく。授業をよく聴きノートをしっかりとる。
- 冬休みに毎日解くようにした。
- 2年の時ひどかった地学は、まとめノートを作る宿題を出されたおかげで伸びました。

地歴公民

- 早くから頑張っておいて良かった。
- 過去問の研究をして、出やすい分野を重点的に。センター演習ばかりに偏らず、私大の問題など違う形式の問題も解く。
- 資料集を細かく見る。年表で時代整理。似ている語を自分なりにまとめておく。
- 何度も教科書を読んで流れをつかんだ。
- 世界史は冬休みから15年分解き20点上がった。
- 日本史の一問一答をとにかくやったこと。

政経

- 資料集をよく見る。
- 政経を毎日やり、最高点をとった。

2) 後悔したこと

全般

- もっと早めに受験勉強を始めていれば・・・（※多数回答）。
- 1・2年の英単語・古典小テストをちゃんとやっておけば、もっと他の勉強に時間が使えたのに・・・！と思うと本当に後悔（※多数回答）。
- もっと計画的に勉強すれば良かった。受験勉強の開始が遅かった。部活引退後では遅い（※多数回答）。
- ほとんど全ての教科が高得点をとれる状況にならないまま当日を迎えてしまった。受験勉強を早く始めるのはとても大事なことでと最近やっと気づいた。
- 忙しくて模試直しがたまってしまったこと。もっとちゃんとやっていたら確実にもっと上がったのに！
- センター前は理社をやっていたから英国数が手薄になった。やらなければ感覚が鈍る。
- 部活動に全力を注いでいる時期に少しずつでも勉強しておけば良かった。
- 他人と比べて落ち込んだこと。自分との戦いなのに・・・。
- 難しいものばかりやらず、超基礎的な部分も直前に見直せば良かった。
- 教科バランスの悪さ。特定の教科ばかりやってしまったこと。
- 過去問をもっと解いておくべきだった。過去問をやらなかった教科についてものすごく後悔した。
- 推薦入試を受けたので可否結果が出るまでの間、何もできなかった。
- 暗記科目の勉強量の少なさ。
- やればとれる地歴公民にあまり時間をかけなかったこと。
- 元々得意だった科目に勉強時間をかけなかったら当日大コケした。
- 英単語・古文単語・漢文句形などの基礎知識は3年生になる前にある程度完成させておけば、他のことにもっと時間を回せたのに！！とすごく思った。
- 直前に体調を崩し、勉強時間がとれなくなってしまったこと。
- 特定教科に重点を置きすぎて、その他が甘くなってしまった。
- 得点源の教科に関して「高得点取れるはず！」と自分に過度のプレッシャーをかけてしまい焦って大コケしてしまった。
- 本番で得意科目が全然とれなかったこと。
- センター当日、昼食後の科目で眠くなってしまったこと。
- 本番でのマークミス。受験番号や受験会場番号のマークミス。フワフワとした気持ちで受けてしまった。
- 当日休み時間ずっと動かないでいたら、午後あたりから眠くなったり腰が痛くなったりして気が散ってしまった。
- 当日時間ピッタリに行くと「遅刻」と言われるので、早めに行った方が良い。
- 会場のイスが硬いのでクッションとかあれば楽だったかもしれない。
- 自分の机だけキーキー音がして集中しにくかった。どうしようもないけど。

国語

- 古文・漢文をセンター4日前から解いてなくて勘が鈍ってしまった。特に漢文。

英語

- とにかく英単語！！1・2年時から英単語をもっと真面目にやっておけば良かった！（※多数回答）
- 英単語・イディオムは1年のうちからもっとコツコツとやるべきだった。3年で本気になったのではこれにばかり時間を取られてしまって他に何もできない。
- 80分が長く、途中で集中力が切れてしまった。
- 長文は演習に慣れればある程度上がりますが、単語・文法は積み重ねなので自分でコツコツやっておか

ないと後悔します。

- ・模試や演習では良い成績をとれていた英語で思うような成績が出せなかったこと。自信があったからセンター直前は他の教科ばかりやってしまって本番で下がってしまった。長文と文法は毎日やるべきだったと後悔している。
- ・リスニング対策を怠ってしまったこと。
- ・英文法の問題演習が足りなかったこと。
- ・ヴィンテージをもっと完璧にしておくべきだった。あまり活用していなかった。

数学

・数ⅡBを当初は使う予定がなかったので授業をそんなに聞いていなかったが、後に使うことになり基礎の基礎からやる羽目になった。

地歴公民

- ・社会科目は覚えなければいけないことがたくさんあるので早く始めておかないとキツイ。
- ・世界史の詰め込みが間に合わなかった。
- ・日本史を早い時期に始めなかったこと。本番で基礎問題を落としたこと。
- ・授業がすべて終わってから政経の受験勉強に取り組んだので、少し遅かった。
- ・第1科目を周りに流されて変えてしまったこと。自分で決めれば良かった。

3） 来年受ける後輩に一言（ぜひ伝えたいことを記入してください）

- ・とにかく早めに受験勉強を始めること！苦手なところを早めに見つけ、早めに手当てすること（※多数回答）。
- ・過去問をやること（※多数回答）。
- ・英単語をやっておくこと（※多数回答）。
- ・全教科そろえたいなら1年からやるべき。3年からの全教科は相当量を勉強しないと無理。
- ・戦略を練ってから勉強に取り組むのが良いと思う。がむしゃらにやるのも悪くないが効率悪い。「あと何ヶ月…」に気を取られ過ぎないこと。日々一生懸命取り組んでいれば意外と時間はある。だから今取り組んでいる勉強を中途半端にしないでしっかり定着させることが大切。
- ・早い時期に具体的な目標を持つこと。目標が明確になるとすべきことも明らかになる。
- ・先生の話をよく聞いておいた方がいいよ。「やった方がいい」と言われたことは必ずやっておかないと後悔する。
- ・「夜遅く寝て朝起きるのが辛い」より「夜早く寝て朝スッキリ早起き」のほうが絶対にいい。
- ・受験は楽しいものだと思います！嫌々やっているのは楽しくないし、成績も上がらないと思います。3年の夏になるまで本格的に受験勉強しない人も、小テストと定期考査だけは満点を取れるように頑張った方がいいです。
- ・模試で満足してはいけない。本番でとれなければ何の意味もないのだから。
- ・模試での点数が悪くても気にしすぎない方が良い。本番でとれれば何の問題もありません。
- ・何が起こるかわからない。それがセンター試験。当日平常心で臨めるように、やれることは全てやっておきましょう！
- ・会場のイスや机がつながっているため、周りの人が動くと集中が切れることがあった。どんな環境でも集中できるように訓練しておいた方がいい。
- ・勉強はもちろん、書類などの準備も全て自分の力でやろう。
- ・油断しない。諦めない。全力で。
- ・周りの友達の結果に動揺しないこと。
- ・努力も大事だが、緊張に打ち勝つメンタルも大事。
- ・センターは模試や演習のテキストと質が違う。過去問も必ずやっておくべきです。
- ・センターだけで合否は決まりません。当日は強気で前向きにやってください。休み時間もマイペースをしっかり保って過ごしましょう。
- ・英語を早めにやること！単語・文法がダメだとラストスパートで伸びない。積み重ねを要する部分をしっかりやっておいてください！
- ・出来の悪い教科があっても、引きずらずに切り替えをきちんとする。
- ・英語 is important.
- ・英語の遅れは簡単には取り戻せません。学校で渡される単語帳・文法書を日々コツコツやりましょう。
- ・部活の後、放課後、休日、長期休業中は学校で勉強を。

- ・英国は当日が自己ベストだった。最後まで諦めないことがやはり大切だと思います。
- ・世界史の暗記量はものすごーく多い。秋から冬にかけて上がる人は基礎があるから。
- ・焦ると普段できることができなくなってしまうので、落ち着くことが一番大切だと思う。
- ・心の支えをつくっておくといい。
- ・「文系だから数学はいいよね～」とか言っていると数学で痛い目を見る。
- ・問題形式が急に変わっても焦らない。みんな同じ気持ちだから。
- ・当日、会場周辺で予備校のパンフレットを配られる。邪魔だった。もらわなくていい。
- ・自分の力を過信したら終わり。「センターまでまだ時間がある」と無駄な時間を過ごしている人に未来はない。
- ・センターを受ける前は誰でも努力すると思うので、受けた後も意識すべき。センターは受験のゴールではないし、クヨクヨしている暇はない！すぐに個別・私立対策に切り替えるべき。（秋から個別試験対策も始めておいた。）
- ・世界史の定期考査で9点を取ったことがある私でも最後まで諦めずに勉強し、本番では結果を出すことが出来ました。頑張れば結果は必ず付いてきます。後悔のないよう頑張ってください！！
- ・まだやる気が出なくても、ちょっとでもいいから勉強する時間を毎日つくれば後々必ず楽になりますよ。継続大切！
- ・当日は力を入れすぎず、ほどほどの緊張と万全の準備があれば大丈夫。
- ・まずは小テストの見直しから始めるといいと思います。
- ・早い時期から得意科目に逃げるのではなく、苦しいけど苦手科目の対策をやっておくとうち良い結果が出ると思います。・推薦をやる人は一般との両立や気持ちの切り替えが大事だと思う。
- ・難化とか言ってる人はただできなかっただけです。
- ・最後の最後まで、ギリギリまでやれば、きっといいことがあります。
- ・実感はなかなか湧きづらいだろうけど、いざ自分の番になるとセンターまであっという間なので、今できることを全力でやってください。息抜きを大切に。
- ・普段の模試から緊張感を持ちましょう。
- ・毎日の勉強が習慣になれば、受験勉強も全然キツくない！早く習慣化しましょう。
- ・受験生も意外と楽しいー！！ポジティブにやりましょう。
- ・受験勉強でメンタルが折れそうになったとき、「部活頑張ったからこっちもイける！」と思えますので、部活は最後までやり通すことを勧めます。
- ・数学は出題形式が変わっても解けるように基礎をしっかりと身に付けておくこと。
- ・当日失敗した教科があっても、センターはトータルでの勝負なので諦めないこと。
- ・センター当日、弁当開いたら、急に親に対して申し訳なさを感じた。センター前は心配してくれる親に対して「やってるよ！」ってキツく言い返したり、適当に返事したり自分勝手にしてたのに、それでもこうして弁当作ってくれてちゃんと好きなおかず入れてくれて…。「なんでもっと死ぬ気で頑張ってたんだろ？」って思いました。自分の頑張りも大切です。でもこうやって大学受験できるのは親や祖父母がいてくれるからです。いろいろ背負っているのは自分だけじゃないってひしひしと感じました。自分みたいに後悔しないように、皆さん勉強頑張ってください。
- ・応援しています。来年のセンター試験頑張ってください。頑張れ！！（※多数回答）

